

ゴミの減量とリサイクル

ムーSTYLEでは、普段知ることのできない
他事業者様のごみ減量に対する取組を取り上げることで、
皆様の参考にしていただければと考えております。

会社紹介

大阪いずみ市民生活協同組合

堺市堺区南花田口町2-2-15 (本部)

大阪いずみ市民生活協同組合は、1974年に主婦を中心とした消費者一人ひとりの力で作られました。今では、東大阪市から大阪南部の25市町村の活動地域で、組合員は55万人を超えています。

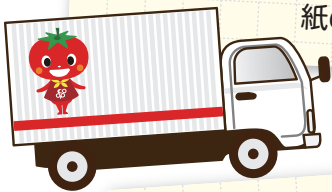
毎週トラックで商品をお届けする共同購入（以下、宅配）を中心に、お店も10店舗あり、福祉や共済・保険、エネルギー、通信、夕食宅配など、くらしのさまざまな場面でお役立ちができるよう事業をすすめています。



リフューズ Refuse (発生源でごみを断つ) について

- 【会社の取組】
- ・ 宅配は、注文された商品を1週間後にお届けする仕組みであり、基本的にロスが発生しない、非常に効率的な仕組みです。
 - ・ 宅配のインターネット注文を積極的に呼びかけており、紙のカタログや注文書などの配布停止が拡大しています。

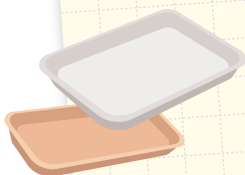
ごみ減量の取組について
答えていただきました



堺市環境メッセージキャラクター「ムーやん」

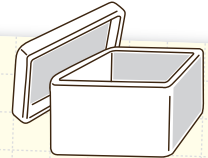
リデュース Reduce (発生抑制) について

- 【会社の取組】
- ・ 宅配の予備商品の発注を減らし、残商品の発生量を抑制しています。
 - ・ 店舗では商品発注の精度を上げて、廃棄ロス（売れ残り）を削減するとりくみをすすめています。
 - ・ 宅配の通い箱に使用する、プラスチック製の内掛け袋の厚みを薄くしたり、商品に使用していたトレーをなくすとりくみをすすめています。



リユース Reuse (繰り返し使う) について

- 【会社の取組】
- ・ 宅配で使用する、発泡スチロール製の保冷箱は回収して洗浄し、繰り返し使用しています（破損したり、汚れがひどいものは、リサイクルしています）。
 - ・ 宅配の予備商品で残ったもののうち、品質が保持されているものは、子ども食堂を支援するNPOなどに寄付しています。



リサイクル Recycle (再資源化する) について

- 【会社の取組】
- ・ 事業所内でのごみの分別を徹底しています。2021年度に事業所で発生した8,235トンの廃棄物のうち、77.7%をリサイクルしました。



- ・ 組合員にお届けした商品の包材（たまごパックや牛乳パックなど）や、宅配のカタログなどを、配送時や店頭で回収してリサイクルしています。
- ・ 店舗や宅配で発生した食品廃棄物は、子会社でたい肥にリサイクルしています。店舗で発生する、使用済み油、天かす、牛・豚の脂は、業者を通じてリサイクルしています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

食品リサイクル・ループ



- ・ SDGsの優先課題として、エシカル消費や、環境問題、平和のとりくみなどを設定しています。
- ・ 上述の、食品廃棄物から作ったたい肥を使用して野菜を育て、その野菜を宅配や店舗で販売する「食品リサイクル・ループ」にとりこんでいます。リサイクルや農業にとりくむ子会社を設立し、障がい者を中心に雇用して、自立支援にも貢献しています。
- ・ 「2050年ゼロエミッション宣言」を公表し、CO2排出ゼロ、プラスチック容器包材の排出ゼロ、宅配で使用する紙の使用ゼロ、食品廃棄物の発生ゼロをめざしています。
- ・ 9つの店舗でフードドライブを実施し、組合員のみなさんから提供された食品を、子ども食堂を支援するNPOなどに寄付しています。



工夫や苦労したところ

地球温暖化やごみ・資源問題など、環境関連のとりくみを促進するために、職員に対して定期的な学習や啓発の機会を設けています。組合員向けには、広報誌やイベントなどを通じて、学習や協力の呼びかけをしています。

ムーSTYLEでは、ごみ減量に関する取組事例の紹介にご協力いただける事業者様を大募集しております。ご協力いただける事業者様は、下記の連絡先まで。